

第19回 のじぎくオープンゴルフ選手権大会
1次予選競技会

開催日：令和7年3月12日（水） 予備日：3月24日（月）

開催コース：新宝塚カントリークラブ

兵庫県ゴルフ連盟

新宝塚カントリークラブ競技会

ローカルルール

1. 境界

(i) アウトオブバウンズ (OB) は白杭で示す。

(ii) ペナルティエリアは赤杭・赤線で示す。

注：赤杭と赤線が両方介在するときは、杭はペナルティエリア内であることを示し、線自体はそのペナルティエリア内を示す。

(iii) 修理地は青杭または白線で示す。

2. 紛失球及びアウトオブバウンズの球

ティーイングエリアからの第一打が OB もしくはロストボールの場合、前方の特設ティーよりプレーイング4にてプレーしなければならない。

3. 指定ドロップ区域

9. 10. 11. 18 番ホールで、球がペナルティエリア（赤杭又は赤線）に入った場合は、1打付加して、指定ドロップ区域からドロップしてプレーする事が出来る。

(i) NO. 11 番ホールにおいて、ティーイングエリアからの打球がペナルティエリアに入った場合、および NO. 11 番ホールのグリーン付近からの打球がペナルティエリアに入った場合は指定ドロップ区域からプレーすることが出来る。

(ii) NO. 10. 18 番ホールは2個所の指定ドロップ区域が設けられているが、球がペナルティエリアの縁を最後に横切った地点に近い指定ドロップ区域を使用する。

4. 異常なコース状態

コース内の排水路、舗装道（管理道・電磁誘導カート道）、階段、砂箱、溝、樹木の支柱、猪よけ電気柵、その他設置した人工の構造物は、すべて異常なコース状態（動かせない障害物）として扱う。

5. 異常なコース状態上の特例

電磁誘導カートの2本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもって一つのカート道路とみなす。

球がこのカート道路の上にある場合、競技者は、規則16, 1aの救済を受けなければならない。

6. ジェネラルエリアで、エアレーションホール（エアレーション作業で出来た穴）の中や上に止まっている球は、罰なしに拾い上げてふき、その球があった箇所にできるだけ近く、しかもホールに近づかない所にプレースすることができる。

パッティンググリーン上では、エアレーションホールの中や上に止まった球は、ホールに近づかず、そのような状態を避けられ、その球があった箇所にできるだけ近くに、プレースすることができる。

7. 球がジェネラルエリアにある場合で、散水設備及びスプリンクラーがパッティンググリーンから2クラブレンジ以内にあり、球からも2クラブレンジの範囲で、しかも球とホールの間のプレーの線上にかかっている時は、次のような救済を受ける事が出来る。

その球は拾い上げて、ホールに近づかずに、障害物の介在が避けられるジェネラルエリア内で球のあった箇所の最も近い所を起点とし、その基点1クラブレンジ以内で、ホールに近づかない所にドロップしなければならない。拾い上げた球は拭く事が出来る

8. 乗用カートの使用、並びに設置しているコースガイドナビゲーションシステムの使用を認める。

9. 特定の用具の使用制限

a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G-1』を適用する。

b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G-2』を適用する。

c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G-3』を適用する。

10. 規則 5. 5b は次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーンをテストする。

11. プレーの中断と再開

(1) プレーの中断（落雷などの危険を伴わない気象状況）については、規則 5. 7a, b, c, d に従って処ちすること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間をいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。

1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。

競技者がすぐにプレーを中断しなかったとき、規則 5. 7b に定められている、プレーを止めなかったことが正当であると委員会が裁定した場合、罰はない。

- (3)プレーの中断と再開の合図について
通常プレーの中断： カートナビにて案内
険悪な気象状況による即時中断：カートナビにて案内
プレーの再開： カートナビにて案内

競 技 の 条 件

1. ゴルフ規則
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
3. 競技終了時点
本予選競技は、競技委員長が成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
4. 移動
正規のラウンド中、乗用カートの乗車を認める。
5. タイの決定
順位がタイの場合は『マッチング・スコアカード方式』により順位を決定する。
6. 通過者
2次予選会への通過者決定は、Hdcp Index Aクラス(0.0~9.9), Bクラス(10.0~18.0)にクラス分けを行い、Aクラス・Bクラスあわせて40名の方が進出できる。総参加者数により、通過者数に端数が出る場合は、A・Bクラス分けをした時点のクラス別総参加人数が多いクラスへ比例配分時に1名多く付与します。
7. 本競技のスコアをプレーヤーもしくはプレーヤーの所属するゴルフクラブがJ-sysに登録する際は、スコアタイプのラウンド種別を「競技」に指定して登録すること。

注 意 事 項

1. 男性ティーマーク： 白マーク 女性ティーマーク： 赤マーク
2. 正規のラウンド中に2点間の直線距離以外の高低差などが計測できる距離測定器を使用した場合は、プレーヤーは規則4.3a(1)の違反となる。
3. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スタート前に掲示して告知する。
4. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
5. 練習は、指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用すること。(スタート前の練習球は1籠までとする)
9ホール終了後、練習グリーンでのパッティング練習は可とする。(本競技はスループレーではない)
6. スタート時間10分前には、必ずティーイングエリア周辺に待機すること。
7. スタートホールにて最新のHdcp Index 証明証(ハガキ・プリントアウト・アプリ画面)をご提示して下さい。
8. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないように注意すること。プレーの不当な遅延は、ゴルフ規則5.6aにより罰せられる。
9. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分、留意すること。これを怠ると、規則10.2aにより罰せられることがある。
なお、部外者のコース内立入りは禁止する。
10. 委員会は競技中を含め、いつでも出場者に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
11. Glid No. を複数お持ちの選手は、開催日までに1つに決定してください。
なお、開催後に故意に複数取得されている選手と発覚した時点で、参加した競技が終了していたとしても、その選手の成績は過去に遡りその時点から無効とします。
各選手は、競技参加日までに再度WEB会員情報内、選手登録を開き現在のGlid No 及び所属先と最新のHdcpを確認のうえ訂正がありましたら開催日までに変更し、ご参加ください。